

平成 16 年 4 月 16 日

各 位

会社名 株式会社 タカ ラ  
代表者名 代表取締役社長 佐藤慶太  
(コード番号 7969 東証第 1 部)  
問合せ先 取締役財務部長 久保亮三  
(TEL.03-3603-2134)

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年 11 月 12 日の中間決算発表時に公表した平成 16 年 3 月期（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	114,000	7,700	4,100
今回修正予想 (B)	107,000	3,300	800
増減額 (B-A)	△7,000	△4,400	△3,300
増減率 (%)	△6.1%	△57.1%	△80.5%
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 3 月期)	85,692	6,161	3,993

(金額の単位：百万円)

#### 2. 修正の理由

平成 15 年 5 月 20 日に発表しました第 2 次中期経営計画（2003 年度～2005 年度）に基づきタカラグループは、売上高 1,500 億円・経常利益率 7.5%を数値目標として成長発展を目指しております。然しながら、平成 16 年 3 月期において、雑貨・玩菓製造販売の(株)ドリームズ・カム・トゥルー、米国販売会社のタカラ U.S.A.、電気自動車企画販売のチョコキューモーターズ (株)、ホームセンター商材の企画製造を行なうアステージ (株) などで、計画利益に対して大幅未達となる見込みとなりました。期中において (株) タカラ、(株) タカラアミューズメント、タカラ香港などで挽回すべく努力してきましたが、当初予想値に届かない見込みです。

#### 3. 当期の単体業績予想数値の修正（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	72,000	5,400	3,000
今回修正予想 (B)	68,200	3,300	2,050
増減額 (B-A)	△3,800	△2,100	△950
増減率 (%)	△5.3%	△38.9%	△31.7%
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 3 月期)	63,002	4,850	3,217

(金額の単位：百万円)

#### 4. 修正の理由

「ベイブレード」・「トランスフォーマー」海外売上の増加により海外向けは前年対比 1.7 倍の売上となるも、国内売上は前年度対比 8.5%の減収となる見込みです。粗利率の高い国内売上の減少、さらに量産による原価低減効果のあった「ベイブレード」に代わって平成 14 年 5 月発売のカードゲーム「デュエル・マスターズ」の売上が伸びたものの、「ベイブレード」に比して原価が高く国内粗利率が低下したことによるものです。

(注) 上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際は今後さまざまな要因によって予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上